

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

花めぐり

ナンテン (南天)

この時期から冬にかけて赤い実の植物が目を引きま
す。ピラカンサ・ナンテン・センリョウ・マンリョウ
など。

ナンテンは、実に比べると花は地味ですが、6月から
7月頃、白い小さな花をたくさん咲かせます。もともと
700年ほど前に中国より渡来し、食べ物の少ない冬に野
鳥が赤い実をついばみ、山野に広がっていったのでは
と言われています。

葉には殺菌効果があり、料理の添え物に使用されて
もきました。また、実は乾燥させて咳止めに使用され
ていました。

昔から言われていますが、「ナンテン」の音が「難
転」に通じることから、災難よ
除けとして植えられてきたよ
うです。縁起物として、福寿
草とセットで「災い転じてお
正月に飾られることが多くな
っています。



(小山台2丁目町会 木村 美智代)

イベント当日、朝早くから、元気
な子どもたちが会場に足を運んでく
れました。地区委員も合わせ、総
勢52名でエバリンピックはスター
トしました。
昨年度好評だった「しっぽとり」
、「ハワイアンリレー」、「ヘイカ
モン」に、今回新たに「タマおくり」
、「〇×クイズ」を加え、計5種目を
行いました。
一つ一つ競技を終えていくうちに、
学校や年齢を超え、チームは一致団
結していきます。応援する声にも熱
が入ります。競技をする子どもたち
も応援の声を力に変え、競技に取り
組みます。その姿はオリンピック選
手に負けないくらい輝いていました。
全種目を終えても、まだまだ動き
足りない子どもたち。「楽しかった！」
という声をたくさんもらいました。
(事務局)



①はだしで運動会！
エバリンピック2

青少年対
策荏原第一
地区委員会
は10月29日
(土)、初秋
の企画「は
だしで遊ぶ
エバリンピ
ック2」を後
地小学校体
育館にて開
催しました。

11月20日(日)、秋の企画「楽しく
学ぼう！親子で防災フェスティバル」
を小山台小学校校庭にて開催しまし
た。イベントは参加者を3グループ
に分け、火おこしコーナー、ロープ
ワークコーナー、防災クイズコーナ
ーの3つのコーナーを順番に体験して
もらいます。
火おこしコーナーでは、火おこし
機を使って実際に火をおこします。
時間の関係もあり、実際に火をつけ
ることができた参加者はいません
でしたが、子どもたちにとっては貴重
な体験でした。

②災害に備えよう！ 防災フェスティバル

荏原第一地区委員会 秋の2大イベント開催！

わが家のペット

ウサギのフクちゃん

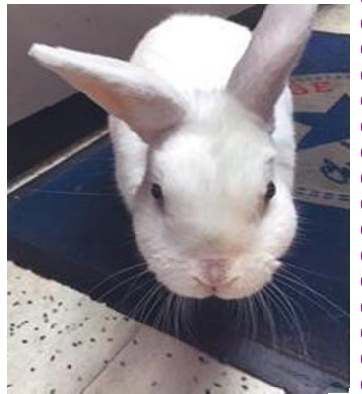
ペットとして人気上昇中のウサギちゃん。白くてモフモフ、
まんまるいお尻が何とも可愛い、招き猫ならぬ“招きウサギ”
は、パルム商店街の中ほど「子ども靴専門店」の看板ウサギで
す。名前はフクちゃん、9歳半の男の子です。

ウサギの目は、ふつうは赤いはずなのに、フクちゃんは黒目
の周りがブルーなので家族が気に入り、三田のペットショップ
で買い求めたとのことです。

フクちゃんは店主のそばにちょこんと座って店番をしていま
す。お客さんがいるときは、店先にお出迎えに来ることもあり
ます。人懐っこくてすり寄ってきてくれますよ。

私は犬の散歩時に時折寄せ
てもらっていますが、フクちゃん
は鼻をヒクヒクさせて近くに
寄ってきて、犬に興味がある
ようです。でも、店主が犬をな
でたりすると、焼きもちを焼く
みたいでそれがまた可愛いです。

フクちゃんは、鳴いたり噛ん
だりもせず、散歩の必要もない
そうで、最近では、お年なのか
いつもお店の奥で居眠りしながら
お店番をしています。



(小山2丁目東部町会 山内 静子)

3つのコーナー
が終わると、最
後に非常食調理
体験として、ア
ルフア化米を使
用したカレー、
焼肉、焼きマシ
ュマロを全員で味
わいました。
参加者全員が防
災の意識を高め
るよい機会になりました。
(事務局)



小山小学校開校90周年式典開催

10月29日(土)、小山小学校体育館にて、
開校90周年式典が盛大に執り行われまし
た。
当日は5、6年生に加え、教職員、来
賓者合わせて215名が出席しました。
開校90周年、誠におめでとうございま
す。

11月初旬。あさひ公園で花の手入れを
町で見つけた、ちょっぴり話

話を聞くと、ボランティア教科の一環
で地域清掃をしているとのこと、商店
街の方から公園まで掃除をしてきたとの
こと。班ごとに分かれてやっているそう
です。地域清掃をしてみても、タバコの吸
殻が多いことなどが分かったそうです。
一方、夏の暑い頃に、商店街のロータ
リーのところで、荏原六中の生徒と小山
小学校の生徒たちが、手にお好み焼きの
ヘラ、フォーク、スプーンなどを持って
地面にしゃがみこんで、ガム取りをして
いる姿も見かけました。脇を歩く大人は
何も言わずに通り過ぎていましたが、子
どもたちと男の先生は汗だくで懸命にガ
ムをはがして頑張っていました。
こうした行事を通して、子どもたちも
地域とのつながりを身に付けて大人になっ
ていくのです。
綺麗にしてくれてありがとうございま
す。(小山2丁目東部町会 山内 静子)

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は、1月20日(金)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。 <http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/>

古紙を配合した紙を使用しています